

◆学校、家庭、地域の対話と協働で拓く「地域とともにある学校づくり」

# あたご コミュニティ だより

～子どもどうしがつながり合い、優しさで笑顔あふれる愛宕小学校～  
～保護者・地域に信頼され、共に創り上げる学校

No. 1 平成27年5月7日  
発行：学校運営協議会事務局

## 本年度、愛宕小のコミュニティ・スクールが大切にすること

本年度、愛宕小学校のコミュニティ・スクールは、次のことを大切にします。

①・「コミュニティ」【学校・家庭・地域のつながり】が「スクール」【学びの場】と捉え、「子どもが育つ地域基盤形成」を目指します。

⇒学校・地域・家庭の三者がそれぞれの役割を共通理解 【第1回学校運営協議会の様子】  
すると共に、双方向に連携し、協働することで地域の子どもの成長を支えていきます。

② 学校運営協議会は、地域やPTA行事に自主的な活動をする「あたごっちボランティア」を育成します。



## 第1回学校運営協議会を開催しました

5月1日（金）19:00 から図書室で第1回学校運営協議会を開催しました。

①「愛宕小の教育方針」をもとに、学校長から本年度の学校経営方針・学校教育予算について、学習・生活指導・人権教育について各担当の先生から説明を受けました。

○委員さんからの意見

・愛宕小の学力調査は全国平均を上回っていること。地域のものとしてうれしい。先生方の努力がうかがえる。

・4/27に行われた「田植え」は良い取り組みだ。地域の植え方（前進、後退が一般的）で行われたことが興味深い。

・私から見て「あいさつをする子」は3割。あいさつができる子を増やしたい。

⇒全体質疑の後、平成27年度の学校経営方針を承認しました。

②本年度のコミュニティスクール・スクール活動計画を承認しました。

③本年度「コミュニティ・スクール導入等促進事業」を受け、コミュニティ・スクールの活性化のために予算が付いたことの説明を受け、承認しました。講演会・県外視察・活動費などに使います。

④課題別・目的別チーム、「学びの支援部会」「安全と生活力向上部会」「健康と体力向上部会」に分かれて、協議を行いました。

「学びの支援部会」

・読み聞かせボランティア・学習支援ボランティアを増やすため、自治会長会に働きか

けていきたい。

- ・奉仕活動に、極力、メンバーは協力する。

「安全安心・生活力向上部会」

- ・学校・家庭・地域が同じ日にあいさつ運動をしている。
- 振り分けることを再考していくのはどうか。

「健康・体力向上部会」

- ・学力の基本は体力である。
- ・本年度もC・Sとしてラジオ体操に取り組んでいく。

⑤終わりに 教育委員会 山本先生より

- ・愛宕小のコミュニティ・スクールは部会制をとり、進んだ取組である。
- ・アクションプランで評価指標が示されている。年度途中のチェックを。
- ・土曜授業・土曜学習は初めての取り組み。その都度ご意見を。

平成27年度 学校運営協議会委員のみなさま です



【部会の話し合い】



	役 職	氏 名	課題別・目的別チーム
委員 長	町民会議代表	落合 文記	安全と生活力向上
副委員 長	学校施設開放委員会委員長	水野 輝彦	○健康と体力向上担当
委員	潮見が丘自治会長 民生・児童委員	大森 紀明	○学びの支援
委員	主任児童委員	横山 美八子	学びの支援
委員	愛宕公民館長	平子 隆之	学びの支援
委員	愛宕校区総代会会長	山口 郁子	○安全と生活力向上
委員	保護者 P T A会長	小崎 智子	学びの支援
委員	保護者 P T A家庭教育学級長	北尾 亜矢子	健康と体力向上担当
委員	P T A安全安心部長	加藤 文美	安全と生活力向上
委員	学校支援ボランティア	中本 恵子	学びの支援
地域コーディネーター	元P T A役員 父親学級	吉川 友則	健康と体力向上担当
校長		岡野 優子	
教頭	事務局	中野 仁之	
担当職員		金子 騰	

1年間よろしくお願いします。